●洋画

1(a)「涸沢のモルゲンロート」

久病院　沖　　伸

昨年登った涸沢カール。とても疲れたけど、満天の星とモルゲンロート(朝やけ)に感激❣



1(b)「Sちゃん」

久病院　沖　　伸

末っ子孫娘。アイスが大好きな 3 才です。



1(c)「Fちゃん」

久病院　沖　　伸

初めてのトウシューズ。とても頑張ったFちゃんです。



2(a)「若狭・冬」

元・高知市民病院　**梶 田 順 子**

福井県の雪景色



2(b)「芍薬とジャーマンアイリス」

元･高知市民病院　**梶 田 順 子**

毎年、庭に咲く芍薬を描きます。



3(a)「文旦を食べる妹」

吉 川　　楓

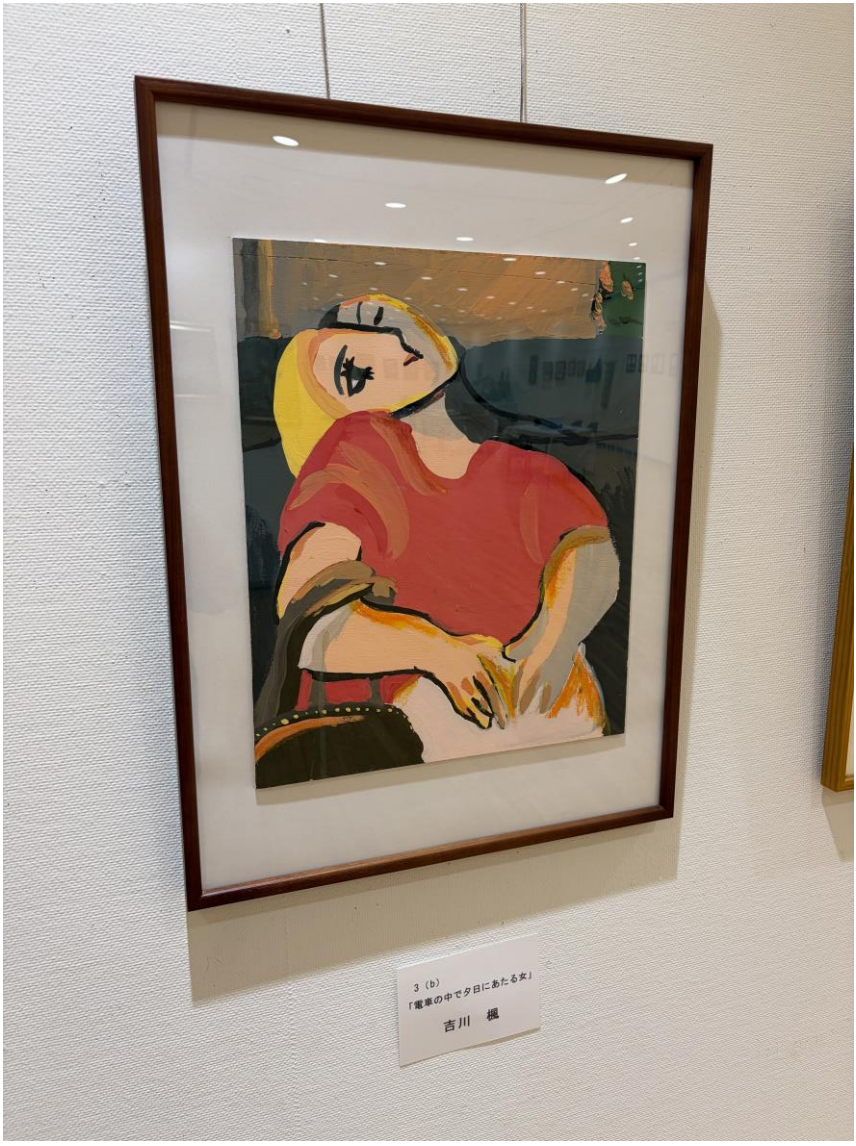
文旦の粒を丁寧に描きました。



3(b)「電車の中で夕日にあたる女」

吉川　楓

パブロ･ピカソ「夢」(1932 年)のオマージュです。夕日にあたっているように見せるために、絵の具だけでなく、クレヨンでオレンジや黄色をのせました。



4(a)「オマージュ1」

クリニックひろと　**楠 瀬 博 人**



4(b)「オマージュ2」

クリニックひろと　**楠 瀬 博 人**



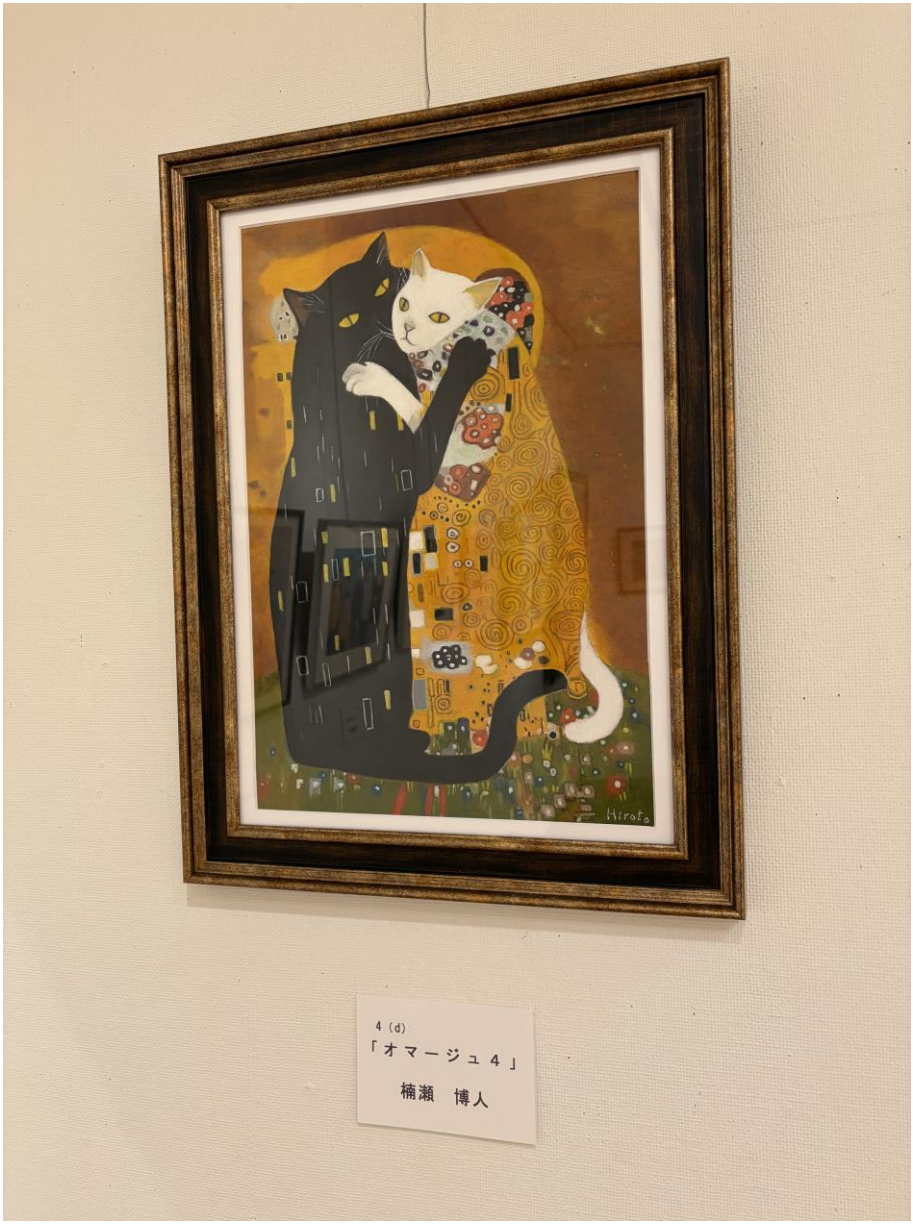
4(c)「オマージュ3」

クリニックひろと　**楠 瀬 博 人**



4(d)「オマージュ4」

クリニックひろと　**楠 瀬 博 人**



5(a)「兄妹」

元･高知市民病院　**貞 弘 典 子**

妹が生まれて車が新しくなりました



5(b)「奏杜くん」

元·高知市民病院　**貞 弘 典 子**

2026 年の年賀状より



5(c)「6人家族」

元･高知市民病院　**貞 弘 典 子**

2026 年の年賀状より



5(d)「家族」

元･高知市民病院　**貞 弘 典 子**

2026 年の年賀状より「3 人の子ども達も立派に成長しました。子離れの時期が近づいています…」



5(e)「悠月ちゃんが生まれたよ」

元･高知市民病院　**貞 弘 典 子**

妹が生まれて 3 兄妹になりました❣



6(a)「カフェ」

高知赤十字病院　**西 内 順 子**

ウィーンにあるカフェ「ムゼウム」分離派会館からほど近く、かつてはクリムトやシーレらも通った社交場だったと思うと胸が熱くなります。



7(a)「淵」

高知県総合保健協会　**平 井　　学**

40 年以上前、大学生時代に描いたパステル画です。北九州でノスタルジーに浸っていた頃に描いたもので子供時代に盛んに通った鏡川をイメージしたものです。



7(b)「瀬音」

高知県総合保健協会　**平 井　　学**

大学生の頃の学生祭の時には個展を開いていましたが、その時の作品です。小作品ですが、最初に購入を希望された方がいて一度手放しましたが、その後後悔して、手元に戻した作品です。



7(c)「逆光」

高知県総合保健協会　**平 井　　学**

大学生時代は、入学時は開学3年目でまだ学生も少なく、美術部と軽音学部の部長を兼ねており、文化部の会長も3年継続しました。高台の大学キャンバスの斜面を歩いていた新入部員の方の後ろ影を絵にしてみました。当時は、やなせたかしの詩とメルヘンという雑誌に魅かれて絵のイメージが少し変化し始めていました。



7(d)「斜光」

高知県総合保健協会　**平 井　　学**

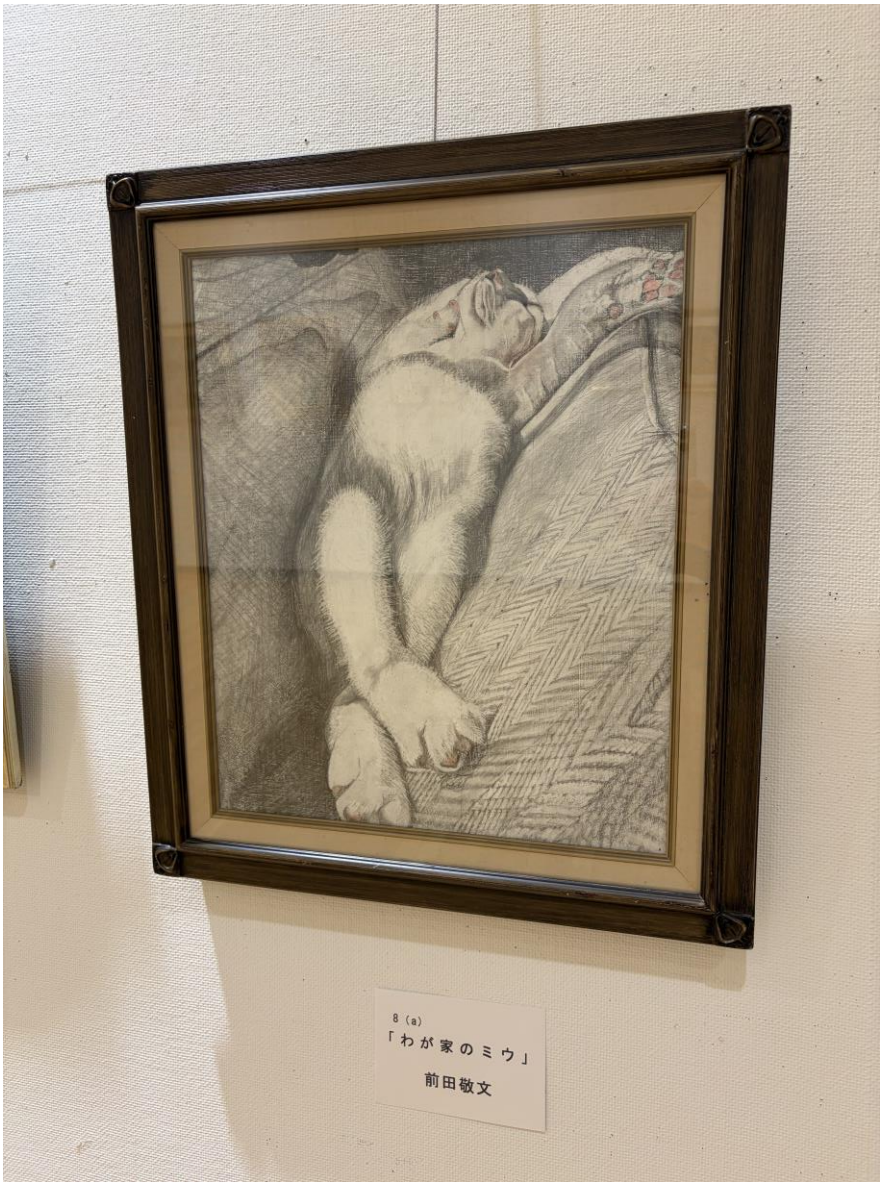
大学時代キャンパスの斜面には初夏にはヒメジョーンがたくさん咲いていました。自然の空間をどう表現するかが当時の課題の一つでした。



8(a)「わが家のミウ」

前田メディカルクリニック　**前 田 敬 文**

猫を初めて飼い始めてそのかわいさにおどろいているところです



8(b)「散歩 1」

前田メディカルクリニック　**前 田 敬 文**

以前の作品に色をつけてみました



8(c)「散歩 2」

前田メディカルクリニック　**前 田 敬 文**

散歩で見つけ心を動かされた風景です



9(a)「蜂蜜色の村・コッツウォルズ」

田内眼科　**矢 野 久仁子**

英国コッツウォルズ地方のバイブリー村”アーリントン・ロウ”は 14 世紀に建てられた歴史的な石造りの建築が並び美しい景観です。



10(a)「シャクナゲの森」

高知検診クリニック　**山 崎 典 子**

花の時季には遅かった



10(b)「初秋の緑(日高)」

高知検診クリニック　**山 崎 典 子**

秋なのに美しい緑



●書道

11(a)「呼吸」

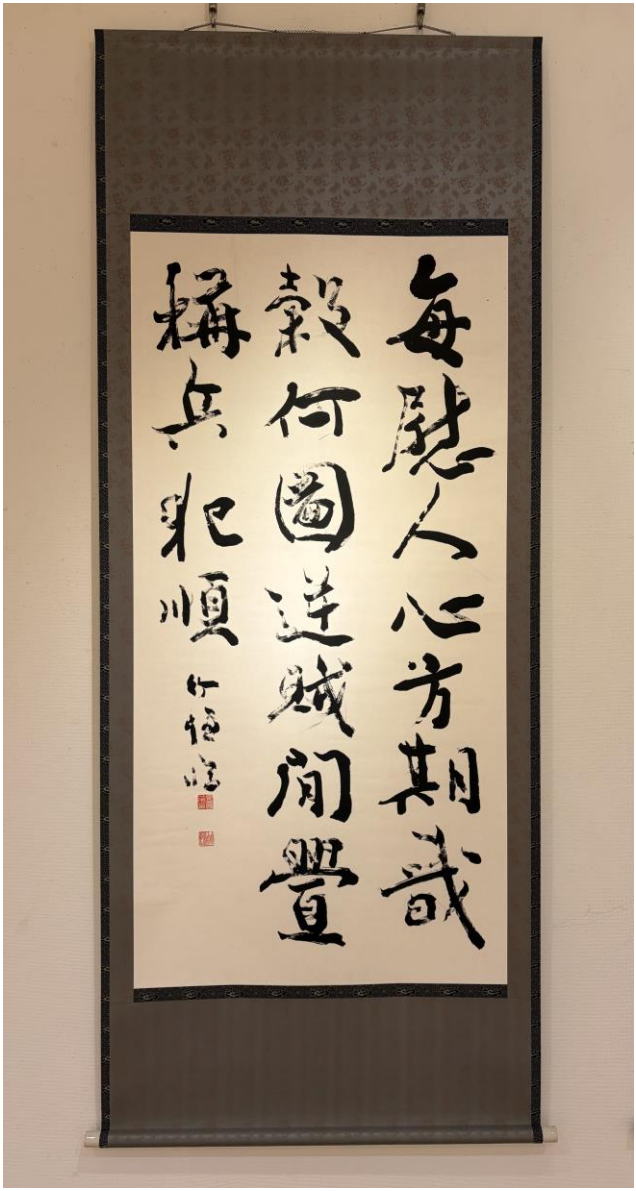
泉　喜策



11(b)「顔真卿臨書」

泉　喜策

祭姪文稿



●写真

12(a)「芸術の都」

梅原産科婦人科　**梅 原　　惇**

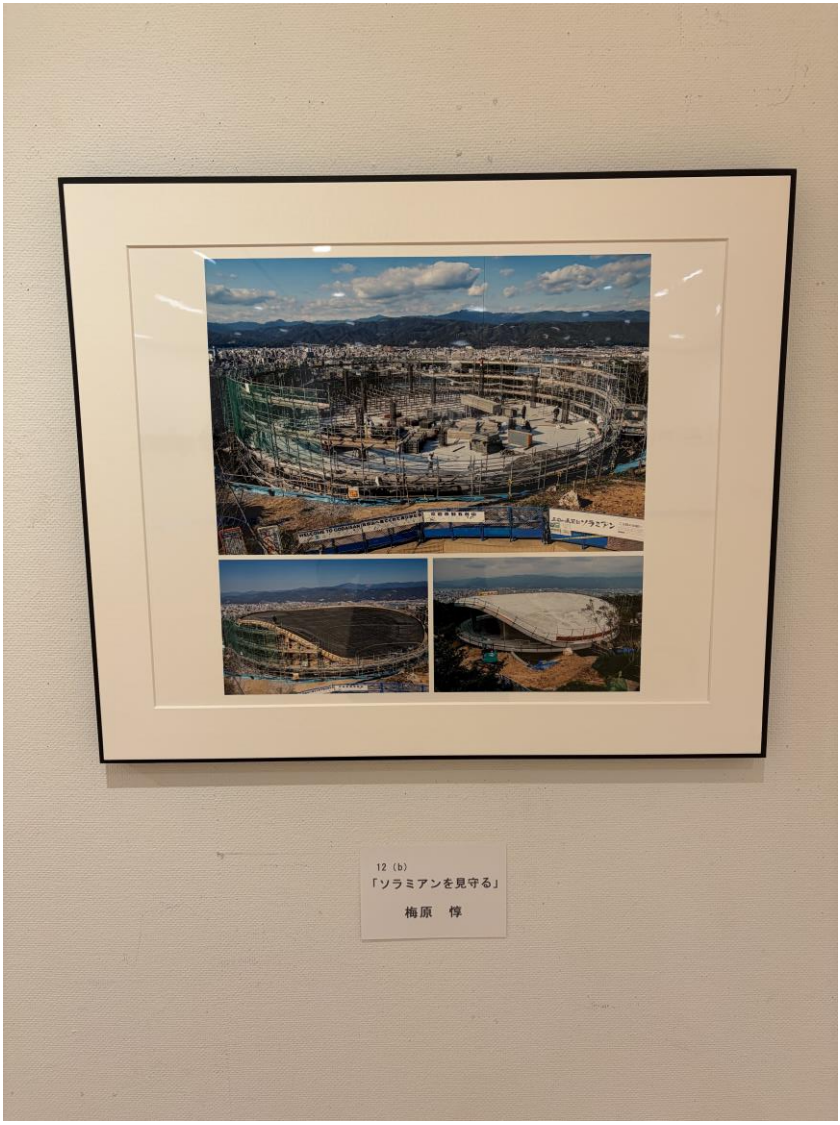
お産から離れ、人生 67 才でやっとパリの地を踏んだ。旅の記憶を残そうと、帰国後、よせば良いのに県展に出品。（パリ　2014 年 5 月）



12(b)「ソラミアンを見守る」

梅原産科婦人科　**梅 原　　惇**

五台山に新しい展望台が現在、建設中。愛称「ソラミアン」は「空見庵」が元のようで我らが会員、高松和永先生の案が公募で選ばれた。（高知市五台山　①2025 年 11 月、②2026 年 2 月、③2026 年 7 月）



12(c)「涼風を求めて」

梅原産科婦人科　**梅 原　　惇**

猛暑の続く今夏、密になるとより暑いのを知っているかのように電線をよじ登る「葛(くず)」に妙に感心。(高知市長浜　2026 年 8 月)



12(d)「水加減は？」

梅原産科婦人科　**梅 原　　惇**

孫が庭で水遊びをしていたら、愛犬が様子を見に来た。(自宅　2025 年 8 月)



12(e)「雨上がりに水玉」

梅原産科婦人科　**梅 原　　惇**

オオムラサキは国蝶である。以前は円行寺でも見られたようだが高知県では山地性の蝶で、高知市内では普通、ほとんど出合うことはない。梅雨の雨あがりに 2 頭の♂を見つけた。（高知市鴻ノ森　2026 年 7 月）



13(a)「思い出のアフリカ①キリマンジャロ」

元･高知市民病院　**梶 田 順 子**

今も目に浮かびます(マサイマラ国立保護区　2004 年 2 月)



13(b)「思い出のアフリカ②象家族」

元･高知市民病院　**梶 田 順 子**

仲良く(マサイマラ　2004 年 2 月)



13(c)「思い出のアフリカ③マサイ族の子」

元･高知市民病院　**梶 田 順 子**

一瞬のあいさつ(マサイマラ　2004 年 2 月)



14(a)「落ち鮎よ、安らかに！」

桑名皮フ科　**桑 名 隆一郎**

産卵行動を終えた落ち鮎は赤く染まり、元気な越冬鮎のそばで“その時”を待っていた。（南国市物部川　2023 年 11 月）



15(a)「ホーチミンの夜」

猿田皮膚科診療所　**猿 田 隆 夫**

横断歩道を渡れないほどのオートバイの波(ホーチミン市　2025 年 12 月)



15(b)「柏島の野生のイルカ」

猿田皮膚科診療所　**猿 田 隆 夫**

海底の見える湾内に番(ツガイ)のイルカが悠々と泳いでいました。(柏島 2026 年 5 月)



15(c)「日本一の芝桜」

猿田皮膚科診療所　**猿 田 隆 夫**

北海道網走郡大空町東藻琴の芝桜公園、一面赤紫色でした。(北海道藻琴　2026 年 5 月)



15(d)「光を映す台北の夜」

猿田皮膚科診療所　**猿 田 隆 夫**

台湾のシンボルタワー「101」に目を奪われました。（台北　2026 年 6 月）



15(e)「オホーツク海のクリオネ」

猿田皮膚科診療所　**猿 田 隆 夫**

オホーツク流氷館で見ました。貝の仲間ということを知りました。（北海道網走市　2026 年 5 月）



16(a)「Cork Screw」

JA 高知病院　**都 築 英 雄**

ブルーインパルスについて

宮城県松島基地にベースをおく、航空自衛隊アクロバットチーム。年間 20～30 回の展示飛行を行う。毎年行われるのは、エアフェスタ浜松（ブルーインパルス生誕の地）、東松島祭りと翌日の松島基地航空祭のみ。他の飛行場所は毎年変わる。ブルーインパルスの演目は大きく分けて展示飛行と曲技飛行に分けられている。その日の気象条件（特に雲の高さ）が揃わなければ曲技飛行はしない。パイロットは全国の敏腕の戦闘機乗りから選ばれ、任期は 3 年で入れ替わっていく。

2024 年 8 月　宮城県松島基地　航空祭で撮影（400mm, F6.3, 1/3200）

曲技飛行のフィナーレを飾る「コークスクリュー」です。コルクの栓抜きのように背面飛行の 5 番機の周りを 6 番機がバレルロール軌道でクルクルまわりながら迫ってくる。迫力満点です。



16(b)「Wide to Delta Loop」

JA 高知病院　**都 築 英 雄**

2023 年 11 月　岐阜基地　航空祭で撮影(240mm, F5, 1/2000)

1 番機から 5 番機が編隊をくみ急上昇して宙返りの後、デルタ隊形(一辺 40m)を組んで会場正面からスモークをはきながら侵入してくる。デルタ隊形は徐々に広がっていく。写真は 4 番機と 5 番機が左右に広がろうとしている。風のない日のスモークは美しく残る。



17(a)「忘れかけていた時間」

高知県総合保健協会　**平 井　　学**

冬の間庭に咲いていたビオラも 5 月初めに最終時期を迎えていましたのでデザイン的に写真を撮ってみました。昨年の 12 月の咲きはじめの頃、生まれて初めて高知大学病院に2ヶ月間入院し、お世話になりました。幸い元気にもなりましたが、これからの時間は大切にしたいと考えています。(高知市石立町　2026 年 5 月)



18(a)「春光看花」

石川記念病院　**福 本 光 孝**

桜の花の間を愛犬と散歩。柴犬の瞳も桜を見上げる。公園には春の気が満ちている。ふたり(私と愛犬)して花の枝を観る朝の風景。(高知市万々
2026 年 4 月 2 日)



18(b)「盛夏の日没・東の空」

石川記念病院　**福 本 光 孝**

日没と反対の東の空に見える、放射状の光「反薄明光線」。平安時代には裏後光や天割れと記される。真夏の日没に東天へ光が収束するさまをスマホで撮影。極めて珍しく、戦後初めて県内で観測されたかもしれない。（高知市万々　2023 年 8 月 22 日）



18(c)「土佐苔寺・しだれ桜」

石川記念病院　**福 本 光 孝**

土佐国分寺。美しい杉苔から「土佐苔寺」と呼ばれる。夕日がお堂や春の緑の苔を柿色(かきいろ)に染める中、桜が杉の大木の陰に桜色を残す一瞬を撮影。(南国市・国分寺　2010 年 3 月 30 日)



18(d)「雨幕映孤心」

石川記念病院　**福 本 光 孝**

異国の日本でスマホの灯りに浮かぶ東欧女性(モデル)の横顔。雨幕の冷たさを映す硝子の向こう、モデルの孤独な心情をモノクロームで切り撮る。
(神戸市･異人館通り 2025 年 12 月 10 日)



18(e)「Drops of Tiny-Choco Universe」

石川記念病院　**福 本 光 孝**

水滴ひとつひとつが、小さな宇宙を宿すレンズに。色とりどりのチョコの世界。昭和から親しまれる駄菓子チョコを小宇宙へ変換する実験撮影。(高知市・自宅　2009 年 7 月 4 日)



19(a)「仲睦まじい」

竹下病院　森 下　　一

（高知市旭町　2025 年 2 月）



19(b)「巣立ち促進」

竹下病院　森 下　　一

（高知県四万十町　2025 年 7 月）



19(c)「雛へ」

竹下病院　森 下　　一

（高知県四万十町　2025 年 7 月）



19(d)「ハンティング」

竹下病院　森 下　　一

（高知市鏡川　2025 年 11 月）



19(e)「ありがとう」

竹下病院　森 下　　一

（香美市日ノ御子　2026 年 3 月）



20(a)「〝らんまん〟日時計」

高知西病院　**山 田 光 俊**

連続テレビ小説　らんまん　では紹介されてません❣（牧野植物園　2024年 7 月）



20(b)「カタクリの花（いか美術展用）」

高知西病院　**山 田 光 俊**

烏賊ではなく、見事なカタクリです。いか美術展殿（牧野植物園　2025 年 3 月）



20(c)「午後のユキモチソウ」

高知西病院　**山 田 光 俊**

林床の中の夕日にひっそりと(香我美町北山　2024 年 5 月)



20(d)「レブンアツモリソウ」

高知西病院　**山 田 光 俊**

念願の、礼文島の固有種レブンアツモリソウの傘下を覗く。(礼文島　2026年 6 月)



21(a)「セザンヌの陰で」

川村病院　**山 本　　彰**

偉大な画家の名を掲げた巨大な看板の足元で、黙々と作業する清掃員の日々の営み（ハンガリーブタペスト　2012 年 11 月）



21(b)「雪国の守り人」

川村病院　**山 本　　彰**

積雪のホームを見つめる視線の先に、いつもと変わらない安全の確認がある(北海道洞爺駅　2026 年 1 月)



21(c)「雪街便」

川村病院　**山 本　　彰**

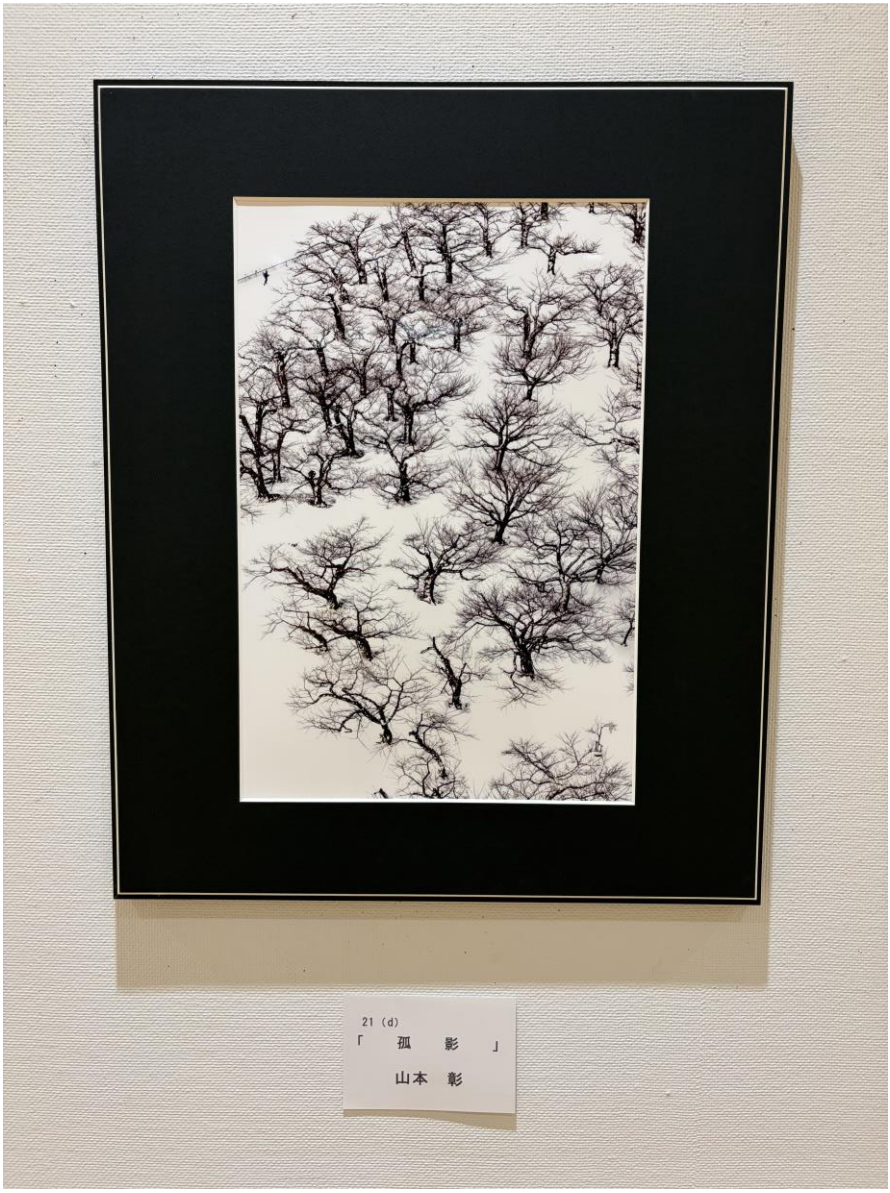
雪の中を、今日も誰かのもとへ荷物が届く(函館　八幡坂近く　2026 年 1 月)



21(d)「孤影」

川村病院　**山 本　　彰**

静けさの中を駆ける一つの影(函館　五稜郭　2026 年 1 月)



21(e)「青き遍路」

川村病院　**山 本　　彰**

祈りを背負い、また次の札所へ（南国市　国分寺　2026 年 2 月）



22(a)「メタリックグリーンの輝き」

清和病院　**山 本 裕 水**

アイノミドリシジミです。1 年に 1 回の出会いです。(高知県　2025 年 6 月)



22(b)「アカシジミ」

清和病院　**山 本 裕 水**

普通種ですが、出会うとうれしい蝶です。(岡山県　2026 年 5 月)



23(a)「サクラセンダン」

吉岡クリニック　**吉 岡　　廣**

毎年、小学校の健診が始まる時期に、この栴檀の花が咲きほこる。葉より花が優先する。一見桜のように見えるが桜とちがい、1 ヵ月間花が咲きつづける。（高知市鴨部鏡川南岸土手　2026 年 5 月）



23(b)「足摺岬」

吉岡クリニック　**吉 岡　　廣**

岬の下は台風の余波で白い波しぶきがきれいでした。(足摺岬　2026 年 7 月)



23(c)「TheMana Village」

吉岡クリニック　**吉 岡　　廣**

TheMana Village　足摺岬の西側の位置にあり、海を臨むホテルとレストラン。空と海が美しい。息子からのプレゼントで 1 泊 2 日で久しぶりの足摺に夫婦で出かけました。(足摺岬の西　2026 年 7 月)



23(d)「パンダ中華民国」

吉岡クリニック　吉 岡　　廣

日本にはもうパンダはいないが台湾には居てくれる。ゆっくりと観る事ができた。（臺北市動物園　2026 年 8 月）



23(e)「パンダ中華民国」

吉岡クリニック　**吉 岡　　廣**

笹の葉を十分食べて休んでいた。初めて見たパンダに感激しました。（臺北市動物園　2026 年 8 月）



●AIミュージック

24(a)「白い灯りの向こうで」

国立病院機構高知病院　**先 山 正 二**

AI(ChatGPT と SUNO)を用いて曲を作りました。スマートフォンなどで二次元コードを読み込んで聞いてみてください

夜勤をされる看護師さんへの感謝と励ましの気持ちを込めました。

1

白い灯りの向こうで

24(b)「改札抜けた春」

国立病院機構高知病院　**先 山 正 二**

桜の花びら舞うのどかな日。改札を抜けた先に待っていたひとつの春の物語。



24(c)「同じ空の下で」

国立病院機構高知病院　**先 山 正 二**

紛争の絶えない今。同じ空の下に生きる人々の平和を願って。



24(d)「雨の中でも」

国立病院機構高知病院　**先 山 正 二**

宮沢賢治の「雨ニモマケズ」をモチーフに、困難のなかでも前を向いて生きる人の強さを歌いました。

4

雨の中でも



●工芸

25(a)「レッドリストの仲間たち」

梅原産科婦人科　**梅 原 和 美**

複雑に絡んだ環境の変化で増え続ける、レッドリストの仲間たち。人類として出来ることは？



25(b)「生きもの柄のバッグ」

梅原産科婦人科　**梅 原 和 美**

いろいろの糸でバッグを編みました



26(a)「ウォールシェルフ(壁掛け)」

梅原産科婦人科　**梅 原 裕 子**

アメリカ出身の女性画家、バーバラ・モックが抽いたプリントを使い、数枚を立体感を出しながら重ねていった作品です。



26(b)「クリスマスの夢」

梅原産科婦人科　**梅 原 裕 子**

アメリカ出身のイラストレーター　キム・ジャコブスが抽いたプリントです。花や植物にあふれた温かい部屋やおもちゃなどが抽かれています。



26(c)「ガーデン」

梅原産科婦人科　**梅 原 裕 子**

オランダ出身の画家ピーター・モッツの抽いたプリントです。光と風、咲き誇る花、美しい庭園やカントリーライフを柔らかな色彩とタッチで抽かれています。



26(d)「ひな人形」

梅原産科婦人科　**梅 原 裕 子**

シャドーボックスとは元々ヨーロッパで流行した手工芸です。そのため和柄が少ないので、今回作ってみました。



26(e)「兜」

梅原産科婦人科　**梅 原 裕 子**



27(a)「木のお寿司」

梅原産科婦人科　**梅 原　　凛**

四角い木の角を削るのが大変でした



28(a)「森田正馬先生の生家」

高知大学医学部　**上 村 直 人**

高知の産んだ偉大な精神科医、森田正馬博士の香南市にある生家の再現ジオラマです。



29(a)「白バラのざぶとん」

けやまクリニック　**毛 山　　恵**

「人気の手編みざぶとん」(橋本真由子著)より。バラを編むのが楽しかったです。



29(b)「タックフリルの円座」

けやまクリニック　**毛 山　　恵**

「注目の編み地から定番まで　手編みのおざぶ決定版」(ブティック社)より。見た人がみんな「いちごのショートケーキみたい」と言います。私もそう思います。



29(c)「ガクアジサイのざぶとん」

けやまクリニック　**毛 山　　恵**

「編んで楽しい毛糸のざぶとん」(主婦と生活社)より。インフルエンザで熱が下がった後のおこもり期間が暇すぎて、2 日で編みました。



29(d)「リング模様のざぶとん」

けやまクリニック　**毛 山　　恵**

「かぎ針編みの毎日ざぶとん」(ブティック社)より。リングを組み合わせていくのが楽しかったです。



29(e)「バラの編み込み模様の角座」

けやまクリニック　**毛 山　　恵**

「かぎ針編みのさわやかサラッとざぶとん」(アップルミンツ)より。使用糸が廃番でハマナカボニーを使ったので全然さわやかでもサラッとでもないですが、覚えたての編み込みでざぶとんが編めて嬉しかったです。



30(a)「ストール」

元・高知市民病院　**田 村 貴美江**

明るい色にしたくて黄色を主にし、全体の配色はたて糸で。色のバランスは難しいが楽しい工程ではある。



30(b)「藍染めバッグ」

元･高知市民病院　**田 村 貴美江**

使用糸は藍で染めた極細の未精錬。



30(c)「かご風トートバッグ」

元･高知市民病院　**田 村 貴美江**

たて糸、よこ糸とも同じ太さの未精錬を使用した。硬くて扱いにくく織りにくい糸だった。



～高知県医師会報の表紙から～



特別展示：日本医師会主催

「第 9 回生命を見つめるフォト＆エッセー」

フォト部門　受賞作品

